

業種	建設業
活用分野	施主向けの画像サービス
テクノロジー	携帯電話カメラ フォトビジョン

## 建設現場の写真をリアルタイムで顧客に

北海道の十勝、音更、帯広の地に密着した建築会社・高橋組(タグホーム)は、「家づくりは、一生に一度の大事業」ととらえ、家づくりを成功させるための正しい情報の提供に努めている。

分譲地の環境、建物の構造を比較する「構造比較見学会」や「完成比較見学会」を開催するほか、施工中の現場の様子を顧客に見てもらうため、撮影した写真をブ

ログにアップするサービスも行ってきた。

ただ、ホームページへ掲載した情報は誰でも閲覧が可能であり、特定の顧客だけに絞ることができない。また、顧客が見ることができるのはパソコンを開いた時に限られる。もっと身近に写真を送れる端末はないかと検討し、「フォトビジョン」に白羽の矢を立てた。

同社では、従業員がソフトバンクの携帯

電話を持っており、写真情報の送信は容易だった。さらに、フォトビジョンであれば顧客と1対1でのやり取りができる。

このような「リアルタイム施工報告システム」を試験的に7台導入したところ、顧客の反応は上々だった。台数を増やし、顧客宅内、ショールーム内に配備している。

施工の様子以外にも現場の職人の写真を送信することもあり、現場への親しみを増してもらう一方、工事側のスタッフのモチベーションアップにもつながっている。

導入後は、ショールームへの来場数が大幅に増え、受注棟数は50%増となった。

また、現場の担当者の施工管理が密に行えるようになり、施工精度も向上したとのことだ。

今後は協力業者との進捗報告にも活用する予定である。

図 リアルタイム施工サービス

